

# 平成30年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報 (No.1)

平成30年4月16日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月16日に雄武地区でホタテガイ浮遊幼生調査を行ったので結果をお知らせします。

- ・ホタテガイラーバが2個体出現しました。
- ・水深20m地点で140 $\mu$ 、1個体(0.7個/トン)、水深25m地点では150 $\mu$ 、1個体(0.7個/トン)でした。
- ・その他二枚貝のラーバは水深20mで23.3個/トン、水深25mで41.0個/トンでした。
- ・珪藻類が多く、サンプル海水は緑色でした。

## ○浮遊幼生調査

・ラーバは1個体ずつ確認されましたが珪藻類が多い状況にあります。

表1 浮遊幼生殻長組成の出現状況

調査日	4月16日		4月16日	
漁協	雄武		雄武	
地点	水深20m地点 1回曳き		水深25m地点 1回曳き	
サイズ ( $\mu$ m)	個	個/ $m^3$	個	個/ $m^3$
130~				
140~	1	0.7		
150~			1	0.7
160~				
170~				
180~				
190~				
200~				
210~				
220~				
230~				
240~				
250~				
260~				
270~				
280~				
290~				
300~				
合計	1	0.7	1	0.7
他2枚貝	33	23.3	58	41.0

\*各地点プランクトンネット20m曳き

## ○沿岸環境

・水深20m地点の0mを除き、水温はほぼ5.1 $^{\circ}$ C、塩分濃度は32.8~32.9psu台でした。

表2 沿岸環境の観測結果

調査日	雄武(水深20m)		雄武(水深25m)	
	4月16日		4月16日	
水深(m)	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu	水温 $^{\circ}$ C	塩分psu
0	4.9	32.53	5.1	32.79
5	5.0	32.78	5.1	32.86
10	5.1	32.87	5.1	32.92
15	5.1	32.89	5.1	32.94

| 20 | 5.1 | 32.90 | 5.1 | 32.96 |